

## ぎおんまつり

○ 小学校 ( 2 ) 年 教科等 ( 道徳 )

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

・祇園祭に愛着を感じていく「ぼく」の思いを通して、郷土の文化や生活に親しみを持ち、愛着をもって地域に関わっていかうとする心情を育てる。

- ① 地域に伝わる行事に関心を持ち、受け継がれてきた歴史や守り続ける人々の願いを知る。  
(価値理解)
- ② 登場人物が地域に伝わる行事に愛着を感じていく思いについて、自分ごととして理解する。  
(人間理解)
- ③ 自分が地域に伝わる行事にどう関わりながら大切にしていきたいかという考えは、人それぞれであることを理解する。(他者理解)

(学校図書館等の活用で付けたい力)

・岸和田市の伝統行事「だんじり祭」に関する図書資料から、受け継ぐ人々の様子、願いなどを読み取る。

・「だんじり祭」について図書資料から読み取ったことを整理・分類し、共有する。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…「だんじり祭」に関する図書資料から、関わる人々の様子を読み取る。
- 整理・分析…図書資料から読み取ったことを整理する。
- まとめ・表現・発信…「だんじり祭」について抱いた思いについて交流し、考え方のちがいを知る。

○ 学習の展開 (全 1 時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印にて記入してください)

(単元の流れを簡潔に記入してください)

第 1 時 ( ☆ )	○教材「ぎおんまつり」を読んで考え、話し合う。  ○岸和田だんじり祭に関する絵本などの図書資料を読み、だんじり祭について考え、話し合う。( ☆ )
-------------	---

(本時 1 / 1 時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい  
祇園祭に愛着を感じていく「ぼく」の思いを通して、郷土の文化や生活に親しみを持ち、愛着をもって地域に関わっていくこととする心情を育てる。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
3	<b>1. 地域の祭りに参加した経験や、知っていることなどを共有する。</b> ・だんじり祭や盆踊りに参加したことがある。 ・だんじり祭を見に行ったことがある。 ・知っている人もお客さんも、たくさんの人が集まってくる。	・地域の祭りについて思い出し、展開へつなぐ。
12	<b>2. 教材「ぎおんまつり」を読んで考え、話し合う。</b> <b>○「ぼく」ははじめのうち、どのような気持ちでお囃子の練習に取り組んでいたのでしょうか。</b> ・もうやめたいよ。 ・めんどくさい。  <b>○ほこの上でかねをたたきながら、「ぼく」は祇園祭のことをどんなふうにも思っているのでしょうか。</b> ・たくさんの人が見てくれてうれしい。がんばってよかったな。 ・ぼくも千年つづくぎおんまつりを守りたい。	・祇園祭の写真や映像を提示する。 ・出来事の時系列を整理する。  ・祇園祭の映像を再度見せながら、考えるようにする。
23	<b>3. だんじり祭について図書資料を読んで考え、話し合う。</b> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;"><b>だんじり祭りはどんな祭りなのか、本を読んで考えましょう。</b></div> <b>○絵本「きしわだのだんじりまつり」を読み、だんじりまつりのようすについて、みじかい言葉でワークシートに書き出しましょう。</b> ・かぞくみんなだいすき ・みんなの力をあわせてだんじりをひく。 ・ひきだしがきんちょうする。 ・やりまわしがたのしみ。	・だんじりの絵本などを地域の図書館から複数冊借りるなどして、グループで読みあえるようにする。 ・ワークシートには本文をそのまま写さず、短い言葉にまとめるよう声かけする。

図書館活用ポイント

